

TeCOT医療機関の登録状況及び検体採取能力について

- 日本医師会、渡航医学会、経団連等の御協力を得て登録を呼びかけた結果、これまで登録医療機関は975まで増加。現時点では全都道府県に存在（図1）。
- 4月のTeCOTアプリ・デジタル証明書発行機能のリリースに伴い、医療機関に周知広報を行った結果、オンライン予約機能を利用する医療機関は全体の約3分の1まで増加し、そのうち約7割がデジタル証明書発行機能を利用。引き続き、利用マニュアルの見直しや医療機関への個別アプローチ（利用・登録サポート）等により、両機能の利用促進を図る。

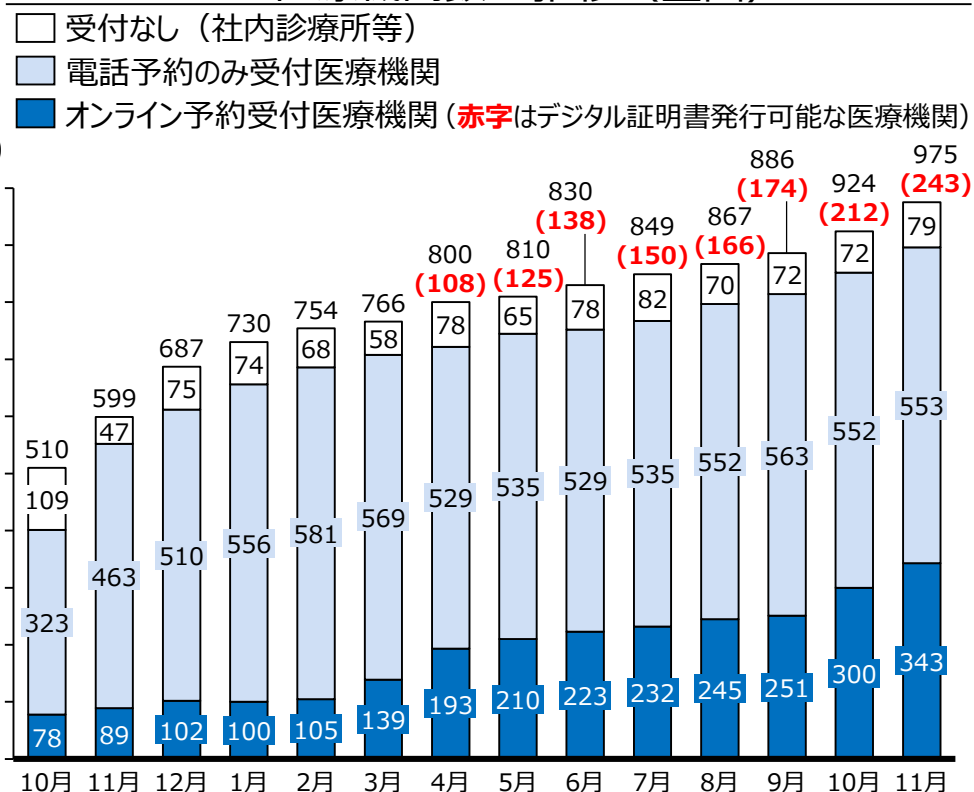
（図1）医療機関の登録状況

【令和3年11月29日時点（12月6日公表）】

（図2）TeCOTオンライン予約受付
医療機関数*の推移（全国）

<ブロック別医療機関数、検体採取能力>

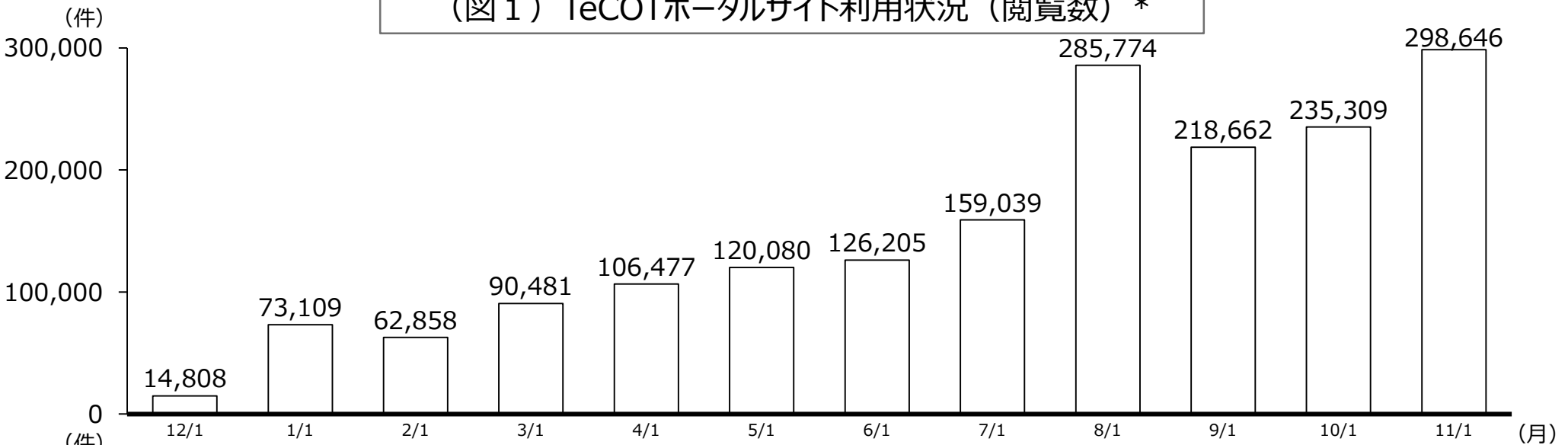
ブロック	機関数	検体採取能力／日		
		平日(平均)	土	日
北海道	21	499	443	315
東北	28	325	225	53
関東甲信越	534	33,002	29,470	25,039
中部	131	2,231	1,227	439
近畿	153	6,403	5,739	4,583
中国	29	620	417	15
四国	21	184	120	0
九州	58	668	446	152
小計	975	43,932	32,874	30,596



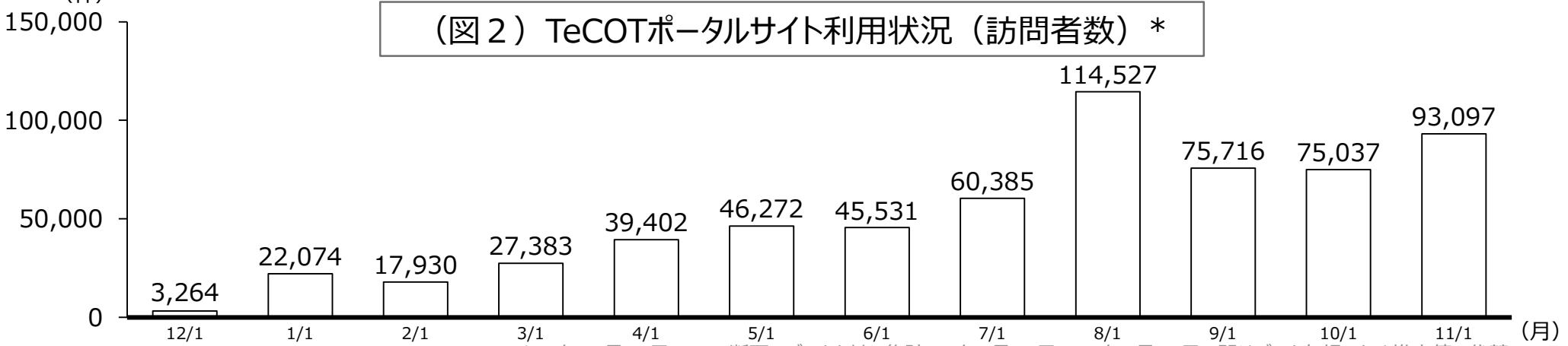
TeCOTの利用状況 (TeCOTポータルサイト)

- 昨年12月にリリースしたTeCOTポータルサイトについては、閲覧数・利用者数はやや増加傾向にあり、8月の訪問者数は10万人を超えている。

(図1) TeCOTポータルサイト利用状況 (閲覧数) *



(図2) TeCOTポータルサイト利用状況 (訪問者数) *



Proprietary and Highly Confidential to Accenture. © 2021 Accenture All Rights Reserved
*21年11月30日23:59断面のデータを基に集計 21年6月23日~21年7月20日の間はデータ欠損のため推定値で代替
日本人出国者数は[出入国在留管理庁](#)にて集計、2021/10は速報値を使用